

燃え上がる炎に願いを込めて...「どんど焼き」

1月15日(月)

志楽小学校では、伝統的に「どんど焼き」実施してきました。夜中から小雪が舞っていましたが、児童が登校する頃にはすっきりと晴れ、カチカチに凍った真っ白なグラウンドと真っ青な青空がとても美しい朝となりました。児童は学級ごとに「書き初め」を竹の棒につりさげ、持ち寄った正月飾りが燃える炎にかざすと、灰が勢いよく青空へ舞い上がりました。児童は歓声をあげながら、「字が上手になりますように」「今年一年健康でいられますように」と、願いをしていました。



「どんど焼き」に際して、四方の竹をご準備いただいた、農園クラブの上西様には、大変お世話になりました。また、保護者の皆様には、ご家庭からたくさんの正月飾りを持たせていただきありがとうございました。次の日、灰を希望者に配りました。多くの児童がどんどの灰を持ち帰っていました。

給食週間～栄養指導

1月17日(水)～2月6日(火)

1月17日から2月6日まで、給食週間として、給食にまつわる様々なことを学ぶ食育の機会として実施してきました。本校栄養職員の指導で、1年生から6年生まで、なんでも食べることの大切さから、体を作る栄養、食のバランスに至るまで、学年の発達段階に応じてすべての学級で行いました。



また、細心の注意を払って給食を作ってくださる給食調理員の方々や、食材の栽培や物資の運搬など、たくさんの人の手を経て給食が作られていることを改めて考える機会になりました。

この後、その感謝の気持ちを込めて、手紙や感謝状をつくり、お世話になっている方々へ送ります。ご家庭でも、保護者の方々の給食にまつわるお話など、話題にさせていただきたいと思います。

子育て支援「お茶・お花教室」

1月13日(土)



3学期早々に開催した、志楽地域子育て支援協議会の「お茶・お花教室」には、多くの児童や保護者の皆様が参加し、お茶の作法やかわいらしい生け花アレンジメント作りを学ぶことができました。はじめは「お茶教室」。講師の沖 静子先生と足立先生・太田先生には、美しいお辞儀の仕方からお茶のたて方、お菓子のいただき方までしっかり教えていただき気持ちが引き締められました。「お花教室」では、講師の 椿 道恵先生にご指導いただき、牛乳パックとオアシスを使ったポットに、生花と折り紙で作った飾りをアレンジしてかわいい作

品を作ることができました。一度に2つの教室で学ぶことができ、充実したひと時を過ごすことができました。

子育て支援協議会では、今年一年たくさんの体験教室を開催し、「お茶・お花教室」が最後となりました。会長の山村様をはじめたくさんの地域の方々にお世話になり、多種多様な楽しい教室を実施することができました。

ぜひ、来年度も多くの方々に参加していただけることを願っています。



1年生「昔の遊び体験」 なつかしい遊びがいっぱい!

1月16日(火)



地域の皆様にご指導いただき、1年生が「昔の遊び体験」をしました。「昔遊びの名人」15名にご協力いただき、コマ回し、めんこ、あやとり、輪回し、竹とんぼ、お手玉、紙飛行機、おはじき等いろいろな遊びのコーナーに分かれて、時間を忘れて遊ぶことができました。今のおもちゃと違って、自分で作ったり、力の入れ方を加減したり、練習し慣れないと上手にできません。ちょっと難しいところが児童を熱中させるのか、その後も遊び時間にお手玉をしたりコマ回しをしたりして遊ぶ姿が見られました。地域の皆様、ありがとうございました。



6年生「中学校体験入学」「保護者説明会」

1月25日(木)

来年度中学校へ進学する6年生児童が、新舞鶴小学校の児童と一緒に白糸中学校での生活を体験しました。中学校へ着くと、まず、弁当給食を経験しました。メニューは、ゴマザンギとひじき、大根サラダ、ゼリー、ごはん。おいしくいただきました。次は中学校の授業体験。大勢の先生方に明るく6年生を迎えていただき、新舞鶴と志楽の児童が混合グループの5組に分かれ、英語と数学の授業を受けました。そして、各小学校の6年担任の指導で、自己紹介やビンゴゲームなどをしお互いを知り合いました。楽しい雰囲気の中、中学校進学に向けて見通しを持つとともに、期待が膨らんだようです。

